



何とか生協組合員さんに野菜を届けたい

去年の夏から秋、気象の異常さや農産物の品不足による価格高騰を、大阪にいても感じました。農産物を作っている産地の畑では、まともな天候の影響を受け、労力をかけても例年のように育たなかったり、病害虫が発生したりしました。そんな中、緑肥を鋤きこんで健康な土作りを重視したり、より少ない農薬使用を守りながら「何とか生協組合員さんに野菜や果物を届けたい」と苦勞されています。

今回は特に被害の大きかった関東地域のお話を千葉県・多古町の味産直センターでうかがいました。

雨が降らなかつつ…

人參などの生産者、菅沢博隆さん

去年は人參の発芽が遅かったね。人參は、水がかからないと発芽しないんだ。7月末から8月半ばまでに種まきするんだけど、ずっと雨が降らなくて…。なんせ、地下足袋履いてても畑に居れない。



ブロッコリーの畑で。菅沢さん

いくらい地面が焼けて熱い猛暑だった。時間と労力に限界があるから、水を運んでかけてやつと本葉が出た人參と、1メートルくらいに育った里芋の木と、どっちに水をかけてやるかで悩んでつらかったね。うちでは人參しか助けられなかった。キャベツやブロッコリーも植えた翌日には強い日差しで乾燥して枯れてしまつ、いったん植えた苗が枯れるなんて経験がなかったことだから、今お届けできているのは、何とか生き延びてきた野菜と思つて食べて欲しい。



来年用の苗を育てています。佐藤さん

高温で日照りが続いて葉っぱが枯れてしまつたさつま芋、千葉紅の生産者、佐藤一夫さん

なるけれど、こんな年は初めてだなあ。あまりにも高温で日照りが続いて葉っぱが枯れそつになつた。遅い時期に植えたものが、夏の干ばつと秋の豪雨で、細くて色が薄かったり、いつもは4、5本の芋が付くところ1本しか付いてなかったり。天候は毎年違つてるし、野菜は工業製品ではないから毎年1年生のつもりで一生懸命作つてる。大きくても小さくても丸くても長くても、みな味は同じだから、おいしく食べて欲しいね。



2009年9月 組合員活動委員会 産地訪問の感想より

1日10往復も水汲みに

表紙の三二大根、味一番の生産者、伊藤さん一家

8月に猛暑が続いて、3キロメートル離れた川にタンクを積んだ2トン車で1日10往復水汲みに行った。1日以上かけてこの10アール(つるみ店の面積くらい)の畑に2万リットル撒いたけど、乾いた土には1センチくらいしかしみなかった。9月になったら今度は豪雨がきて地面が雨で叩かれて、湿つて固い土になつてしまひ、大根が下に伸びて太つていかなひ。平らな畑は、水浸しになつてしまつ…。例年は4000本くらい大根が

去年は、各産地の皆さんが本当に苦勞して農産物を出荷してくださいました。産地は高く売れることを期待してはけません。組合員さんが生産者の事を思い出していただき、スーパーで安売りしている時でも生協で安定して利用いただくことが、産地を支えることにつながります。商品部 金津正明



組合員活動のコーナー

～“国際平和ミュージアム”見学バスツアー～

平和は人々を「笑顔」にできることがわかった

1月6日 守口東部地域活動委員会



自分の知らない事ばかりでビックリしました。日本はいい国だとばかり思っていたのにショックです。これから先の子供たちは平和で幸せな世界にいてほしいです。語り部の人たちのお話にも感動しました。(松村百合子さん)

守口東部地域活動委員会(愛称「エシヨイ」)メンバー18名(うち小学生から大学生の子も10名を含む)が、京都の立命館大学にある、国際平和ミュージアムを訪れて、平和の学習をしました。小学生グループと、中学生、大学生グループ、大人は2グループに分けて、それぞれに語り部さんに付いてもらつて説明を聞きながら館内を見学。小学生には、大きくなって戦争に行くのが誇りと教えられた当時の教育と、動物園での悲しい物語の

紙芝居などを、学生向けには、日露戦争から始まる戦争の歴史や領土の話と、憲法9条がどういう意味をもっているのか。また大人向けには、市民感情とは相容れず有無を言わせない中で戦争の渦に巻き込まれていった当時の状況を通して、現在の私たちはどうしていへばかを考える内容を、展示を見ながら話を聞かせてもらつた貴重な体験をしました。

それぞれが勉強になり、平和への想いを新たにしたい学習会になりました。

参加者の感想より

戦争は人々を苦しめるそんざいだと思つた。平和はとても大切なんだということが分かつた。(龍ノ平百花さん)

自分ばかりを考えたばかりで、平和ミュージアムはみんなのつらさをあきらめたいと思つた。みんなのつらさをあきらめたいと思つた。(小川碧斗さん)

組合員たちの声

パルコープでは、組合員のみなさんから寄せられた声、商品や運用の改善にいかすとりくみをしています。



請求明細書の引落とし

Table showing payment details for the Palcoop credit card. It lists the amount for the 1st payment (12,346 yen) and the 2nd payment (2,120 yen), with a total of 14,466 yen.

請求明細書の引落としが別々に表示されるようになって、合計金額がわかりやすくなりました。ウチは商品も共済も同じ引落とし口座から、入金するのになんか自分で計算しないといけなひね。



昨年10月から、「商品代金と共済掛金の引落としを別々の口座でもできるようにしてほしい」の声に応え、請求明細書も変更してしました。今回の声を受け、1月27日の引落とし表示からは、「合計引落金額」も合せて表示してあります。



共済チーム 山本啓司